

## 第11回埼玉県第4種新人戦大会南部地区大会要項

1. 目的 日本の子供たちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指す。
2. 主催 公益財団法人日本サッカー協会／公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団／読売新聞社／公益財団法人埼玉県サッカー協会
3. 主管 公益財団法人埼玉県サッカー協会第4種委員会
4. 運営 埼玉県南部地区予選実行委員会
5. 期 日 平成29年1月9日（月） 1月15日（日）
6. 参加資格 (1) 2016年度日本サッカー協会第4種登録加盟したチームで、地区予選を勝ち抜いたチームであること。  
(2) 前(1)に所属する選手であり、日本サッカー協会発行の選手証を有する小学校5年生以下で、スポーツ安全傷害保険に加入済であること。  
(3) 転校又は転居による場合を除き、本大会予選開始以降の移籍登録選手の参加は不可とする。
7. 参加チーム (1) 地区予選を勝ち抜いた24（北足立北部4・さいたま市10・北足立南部10）チームとする。  
(2) 次の条件のすべてを満たす加盟チームは2チームの参加を認める。  
① 17名以上の5年生を登録し両チームに1名以上の5年生を選手登録すること。  
② エントリー表に記載する監督・コーチは重複しないこと。  
③ 有資格の審判員を2名以上帯同できること。
8. 競技方法 (1) トーナメント方式とする。  
(2) 試合時間は40分（20分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。規定の競技時間内に勝敗が決しない場合はPK方式による。  
代表決定戦に限り、規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は10分（5分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式による。  
なお、延長に入る前のインターバルは5分、PK方式に入る前のインターバルは1分を基準とする。
9. 競技規則 次の(1)から(5)及び本実施要領に別に定める他は、日本サッカー協会競技規則2015/2016による。  
(1) 1チーム8人の競技者によって行い、うち1人はゴールキーパーとする。  
試合中、8人未満になり選手の補充ができない場合は、そのまま続行する。  
(2) 退場者が出た場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。  
(3) 競技のフィールドは、長さ68m、幅50mとし、ゴールは5m×2.15mとする。  
(4) キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。  
(5) ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する場合は、出場中の競技者3人により行う。

10. 選手交代 登録選手（16人以内）の範囲内で自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。  
（1）交代は、主審の承認を得ることなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。  
（2）ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て行う。  
（3）交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
11. 使用球 公認4号ボールとし、チーム持ち寄りとする。
12. 服装 登録されたユニフォームを着用する。 ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。
13. 代表権 （1）各ブロック1位チームを、2月12日（日）から行われる、埼玉県大会に南部地区代表として出場権を与える。  
（2）前（1）と同じチームを、第41回関東少年サッカー大会南部地区大会の出場チームとする。
14. 審判 一回戦の主審・第4の審判員は南部地区少年サッカー連絡協議会審判部会からの派遣とし、副審はチーム帯同とする。二回戦については、全て審判部会からの派遣とする。
15. 参加費 3,000円
16. 雨天判定 小雨決行（判定6時）
16. 代表者会議 平成28年12月25日（日）18:00  
武蔵浦和コミュニティセンター第7・8集会室（サウスピア8F）  
持参するもの ①実施要項（各地区役員から配信されます。）  
②参加費3,000円／チーム  
③エントリー表1部

**※会場の都合上抽選会参加は各チーム1名でお願いします。**

## 《南部地区確認事項》

新人戦大会

1. 大会要項に記載されてる事項については、全てを厳守すること。
2. メンバー表の提出、選手証及びユニフォームの確認について
  - ①試合開始時刻40分前までにメンバー表を本部に提出するとともに、メンバー表に記載した全選手の選手証を呈示しメンバー表との照合・確認を受ける。
  - ②メンバー表は、指定の用紙に必要事項をすべて記入し、試合ごとに1部提出する。
  - ③試合開始30分前に、正副2組のユニフォームを持参して審判員によるチェックを受ける。  
(対戦相手と類似色の場合は、話し合い又は主審のトスにより決定する。)
  - ④交代要員を含む全選手と選手証・メンバー表との照合及び用具等の確認を試合開始10分前から受ける。
3. 選手交代について
  - ①競技者と交代する交代要員は、指定された場所からの自由な交代とする。  
ただしGKの交代は、第4の審判員に通知してその指示を受ける。
4. ベンチについて
  - ①ベンチに入れる者は、登録選手16人以内と、登録された監督・コーチ5人以内とする。
  - ②チームベンチは競技のフィールドに向かって左側を対戦表の左側のチームとし、対戦相手が右側とする。
  - ③退席を命じられた指導者は、次の1試合はベンチに入ることはできない。
  - ④ベンチでの携帯電話・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。
5. 審判について
  - ①大会に参加する審判は、審判員証を持参すること（必ず写真を貼ること）
  - ②審判服（黒）を着用し、胸章（ワッペン）及びリスペクトワッペンを付けて、決められた時間に集合すること。
  - ③試合前に打ち合わせを行い、試合終了後に本部に結果（勝ち負けと点数・懲戒罰）を報告し審判報告書の記入をして、本部に提出すること。
  - ④試合担当審判員への質問は、試合中・試合後もこの試合該当関係者はすることができない。
6. 懲戒罰について
  - ①警告が2枚になった競技者は、次の1試合を出場停止とする。
  - ②退場を命じられた競技者は、次の1試合を出場停止とする。（但し、内容によっては以後の試合に出場できない。）
7. 天候その他の事由による中断・中止の場合の処置
  - ①試合途中で中断した場合、再開後の試合時間は規定の試合時間の残り時間とする。再開できないときは、予備日を使用して残りの試合を行う。
8. その他
  - ①チーム責任者は、自チームの試合開始時刻1時間前（会場によっては45分前）までに受付を済ませること。
  - ②大会会場に到着及び帰宅する時は必ず本部に報告する。
  - ③指定された場所以外での喫煙は禁止する。
  - ④チーム関係者は、受付時にゴミ袋と吸い殻入れを持参すること。帰宅時には自チームが出したゴミ・吸い殻・瓶・缶等は必ず持ち帰ること。
  - ⑤各試合会場で最後の試合のチームは、試合終了後ただちに、ゴールの片付けやグラウンドの整備を会場責任者の指示により手伝うこと。
8. 上記の事柄を守らないチーム（団体・個人）は、その内容によって本大会のフェアプレー規律委員会において審議する。（JFA規律規定による。）
9. 雨天延期の決定を午前6時30分に行い、各チームへの連絡は各市代表者を通じて連絡を行う。

☆ 以上のことについて、参加される保護者・関係者に周知徹底してください。